

スバ日本企業専用工業団地の魅力

- スパ工業団地はプネ中心地から約85km、車で2時間ほどに立地
- デカン高原では珍しいほぼ平坦地で、造成コスト削減や工期の短縮が見込まれる
- アーメダナガール郡に属し、ワーカー人材やベンダー(部品)の調達先として申し分ない
- マハーラシュトラ州内の他の公営団地と比べて、最低賃金や課税率が低く、インセンティブが多い
- 電気と水道インフラが整備済みで、2023年年内にパイプラインガスも開通予定
- スパ工業団地のうち、約430エーカー(約174万㎡)が、日本企業専用区画(Japan Industrial Township)
- 日本企業専用区画を囲むように外資系含む製造業が多数進出し、既に10社ほど操業中。
- 日本企業向けの工業団地の中で、2,300ルピー/㎡という最も安い土地価格



整備が進むスバの様子。団地一帯が極めて平坦であることが見て取れる。マハーラーシュトラ州産業開発公社(MIDC)による土地収用が完了し、現在、土地購入申し込みを絶賛受付中。(2022年6月ジェット口撮影)



スパ工業団地への企業進出状況

非日系進出企業のうち、主な企業

- ① KSPG (独系自動車部品)
- ② アンバー (印系空調)
- ③ ミデア (中国系家電)
- ④ キャリア・ミデア (米中合弁空調)
- ⑤ ボックスヴィア (印系梱包材)
- ⑥ ペプシコ (米系飲料)
- ⑦ ミンダ (印系自動車部品)
- ⑧ クロライドメタル (印系蓄電池)
- ⑨ KSHインターナショナル (印系銅線)
- ⑩ マヒンドラアクセロ (印系鉄鋼製品)
- ⑪ 220kV電気供給設備 (建設中)

日本企業専用区画内の日系企業

- ① 三ツ星ベルト
- ② ニッカリ
- ③ 井上製作所
- ④ DIC

